

第15回  
関西がん治療と  
妊孕性温存の  
勉強会

2024 12.08 (Sun)

開場12:45  
13:00 ▶ 16:30

関西がん治療と妊孕性温存の勉強会は、看護職等を対象として知識の向上や具体的支援方法の習得、また顔の見える施設間連携に向けての取り組みを目的とし、今回で第15回を迎えます。サバイバーのあり方は人それぞれであり、妊孕性温存支援を通して患者が自分の人生を大切に歩いていけるように私たちの看護力が求められています。

今回の勉強会では、講演後情報交換会を予定しております。スペシャリストナースから知識を得たり、情報交換会にて事例やノウハウについて共有し、明日からの皆様のがん看護のお役に立てれば幸いです。当日のご参加心よりお待ちしております。

プログラム

- 1 「移植コーディネーターから見る血液疾患患者の移植と妊孕性温存への思い」  
大阪公立大学医学部附属病院 造血細胞移植コーディネーター 梅本 由香里さん
- 2 「妊孕性温存治療 生殖医療の看護支援と現状について」  
HORACグランフロント大阪クリニック看護師長代理 不妊症看護認定看護師 金田 真紀さん
- 3 「妊孕性温存治療の実際」  
IVF大阪クリニック 胚培養士 井谷 裕紀さん
- 4 情報交換会

場所

IVF大阪クリニック  
3階オアシスホール



申し込み

12月2日（日）までに  
右記QRコードより  
お申込み下さい。



対象

看護師、がん生殖医療に  
興味のある医療従事者

参加費

2,000円

お問い合わせ

関西がん治療と  
妊孕性温存の勉強会 事務局

06-4308-8824 (内線211)

〒577-0012 東大阪市長田東1丁目1-14

onfens@gmail.com